

# 一 般 質 問

平成29年9月11日（月）

8番 神 代 知 花 子 議 員

## 1. 働き方改革について

(1) 改正労働契約法に伴う有期労働者の無期転換について

- ① 来年4月から、パート従業員や派遣社員といった有期雇用の労働者が同じ職場で5年以上働いた場合、本人が申し込めば雇用期間を定めない無期労働契約に転換できる「無期転換」の制度が始まる。しかし、有期雇用の労働者の8割が未だそのことを知らず、事業主も従業員に対し説明する義務を負わない。労使が契約を交わす今年度内に、石狩市の従業員の安定就労を目指す立場の自治体としてどのような取り組みが可能か伺う。
- ② 5月、札幌市の指定管理の事業者が、児童会館で働くパート職員ら約160名の契約打ち切りを言い渡し、相談を受けた道労連などの支援で団体交渉した結果、約140人の契約は今年度も更新されたと報道があった。この事業者は「雇止め」を否定しているが、このように無期転換前を狙った雇止めや、半年のクーリングオフで継続雇用をリセットすることなどが増えることが懸念されている。民間委託や指定管理などを発注する立場の石狩市として、どのくらいの従業員が無期転換権を持っているか把握し対策は立てているか、該当する事業者や、従業員に対し制度周知をする考えを伺う。

(2) 教員の長時間労働について

- ① 石狩市の学校教員の勤務実態について、どのように把握しているか（現在休職中の教員数も含めて）。また、これまでの多忙化対策とその効果についてと課題を伺う。さらに、市独自のアンケート調査実施の考えを伺う。
- ② 学校教員の勤務実態の「見える化」の大前提として学校での勤退管理が必要と考えるがいかがか。基礎自治体の教育委員会としてできることは何か伺う。

(3) 市役所正規職員と非正規職員の時間外労働の現状と、今後の対応の考えについて伺う。

## 2. 風力発電に関わることについて

- ① 風力発電ゾーニング検討委員会の構成メンバーの選定理由は。なぜ、風車の低周波問題の専門家に依頼しなかったのか。またこの事業における検討委員会の権限は。ワーキンググループの選定、役割について伺う。
- ② 石狩市は現状で再生可能エネルギーの導入を促進していく立場なのか。他の風車立地自治体で、風力発電の稼働により健康被害を訴える住民が出たため、自治体は風車設置後にガイドラインや条例で新たな参入を抑制し、被害住民は事業者を裁判で訴えるなどの現状がある。そのような立場に石狩市も石狩市民もなる可能性が十分考えられるが、それでもこのまま再生可能エネルギーの参入を抑制する考えはないのか。また、国に低周波の健康被害の解明と基準設置を求めるべきと考えるがいかがか。

### 3. 公共施設での香料自粛の周知について

- ①学校でのシックスクール対策はどのように行っているか。また化学物質過敏症やそれに似た症状を訴える児童・生徒はどの程度把握しているのか。していないのであれば、聞き取り調査などを行うべきと考えるがいかがか。
- ②柔軟剤などのおいを嗅ぐことで体調が悪化し、さまざまな症状が出る人が全国的に増えてきている。そのような方たちに対して、学校や公共機関において配慮を促すための周知をしてほしいと考えるがいかがか。また、まず市役所内において現状調査すべきではないか。

---

15番 加藤 泰博 議員

### 1. 浜益厚田間乗り合い自動車運行について

- ①利用実績が目標を下回ったが、その原因と対策は。
- ②スクールバス混乗利用併用との考え方は。

### 2. ふるさと納税返礼品について

- ①どのような広報活動をしたか。
- ②どの程度反響があったか。
- ③利用者の地域別件数と納税額は。
- ④事業の今後の課題は。

### 3. シニア世代の経験や技能の活用について

- ①ボランティアで社会に役立ちたいと考えているシニア世代の活用について市の考えは。

### 4. 石狩市農業振興計画について

- ①自給的農家とは。
- ②市の農業経営者の平均年齢は。
- ③今後、農地の集約形態は。
- ④振興作物の開発、新規作物の導入は。

### 5. 中央バス石狩線の八幡町延伸について

- ①本町行の石狩線を本町経由の八幡町行に要望する考えは。

1. ICTを活用した電子自治体について

- ①本市における、ビッグデータ・オープンデータのこれまでの活用と取り組みについて伺う。
- ②今後のビッグデータ・オープンデータの活用と推進について考え方を伺う。
- ③庁舎のICTに関する今後のインフラ整備と、また議会とのシステムの構築について考え方を伺う。

2. 同行援護について

- ①平成24年度から同行援護対象の視覚障がい者の認定者数と同行援護の利用状況を伺う。
- ②国は明確な利用時間の上限は設けていないとされているが、石狩市の支給上限時間はどの様になっているのか伺う。
- ③同行援護対象の認定者の方々に、同行援護のサービス周知はどの様に行われているのか伺う。

3. 地震火災による被害想定と感震ブレイカーについて

- ①本市の地震火災による被害想定と対策について伺う。
- ②公共施設における感震ブレイカーの設置状況について伺う。
- ③一般住宅における感震ブレイカーの設置状況について伺う。
- ④今後、感震ブレイカーの推進、補助事業について市の考え方を伺う。

4. ヒグマ対策について

- ①生息数と目撃状況および被害状況を伺う。
- ②目撃状況および被害状況を踏まえた防除対策について伺う。

5. 水俣条約と水銀使用製品の取り扱いについて

- ①水俣条約の概要と、この条約により規制される主な製品と、製品が規制される時期について伺う。
- ②市の一般家庭と市内企業から出る、不要となった水銀使用製品の回収方法とその回収品の処理方法および年間の処理量を伺う。
- ③公共施設における、水銀使用製品はどの程度使用されているのか伺う。

1. 海岸防災林の整備計画について

- ①今回、北海道が津波被害の軽減に繋がる海岸防災林の整備に関する基本方針を出したが、市としての対応と取り組みについて

## 2. 小型気象レーダーの市町村導入について

- ①国土交通省が進める自治体が独自で局地豪雨予測をすることで、市民の避難と被害の対策に講じるなどの整備事業に対する市としての対応と取り組みについて

## 3. 道の駅「あいろーど厚田」の防災拠点整備について

- ①石狩市地域防災計画への位置づけの考え方について
- ②この施設全体での想定収容人数（屋内・屋外）について
- ③防災備品の整備内容について
- ④この施設での災害時マニュアルの整備について

## 4. 旧第1給食センターの跡利用について

- ①スポーツ広場一体の中での合宿所としての利用の可能性について

## 5. ソフトボール女子日本代表チームの合宿について

- ①今後も合宿誘致を続ける方針でいると聞いているが、合宿する場としての課題、合宿することでの市に対する効果についてどのように捉えているのか

## 6. 乳幼児医療費の助成拡大について

- ①来年度に向けて検討するに至った理由について
- ②拡大の範囲についてはどの程度としているのか
- ③段階的に事業の拡大を考えていくのか

---

6 番 長 原 徳 治 議 員

## 1. 中小企業振興について

- ①地域循環型経済について、これまでの取り組み状況や今後の方向について。
- ②市内の商業、小売業の現状は。現状認識と振興対策の考え方は。
- ③商店街活性化対策の具体策は。空店舗の活用や、リニューアル助成等の取り組みは。
- ④融資支援対策は。信用保証制度改定等の影響は。
- ⑤小規模修繕契約希望者登録制度の拡充を。

## 2. 環境・ゴミ減量化について

- ①茨戸川の水質及び自動車騒音について、環境基準値未達成であるがこれをどう分析しているか。
- ②ゴミ減量化対策について、事業系ゴミの減量化対策及び家庭系ゴミの生ゴミ対策、給食センターの食べ残し対策等にどう取り組むのか。
- ③北石狩衛生センターの今後のあり方の検討状況はどうか。
- ④乳幼児ゴミ袋無償交付の対象年齢の引き上げについて。

### 3. 交通安全対策について

- ①通学路の安全対策の取り組み状況は。対策必要箇所の改善ほどの程度進められたのか。安全指導員の方々の活動状況は。
- ②国通知に基づく安全確保対策推進体制の構築は。
- ③交通安全指導員の確保等について、他の委員も含め年齢制限は無くすることで充足が計られるのではないか。
- ④高齢者免許返納支援制度に取り組めないか。

### 4. 臨時・非常勤職員の処遇改善について

- ①自治法の改定に伴う処遇改善を前倒ししてでも実施できないか。

### 5. 心の健康づくりと精神障がい者福祉について

- ①市健康づくり計画の心の健康づくりの進捗状況は。
- ②交通費助成、運賃割引の取り組みはどうか。
- ③子供の心の健康づくり計画はどう取り組まれているのか。